

# 令和7年度 学校経営（方針と重点）

## I 学校経営方針

小規模高校のよさを生かし「生徒一人一人が輝き、笑顔と感動を地域と分かち合う学校」づくりを実現する。

## II 学校経営方針を具現化するための重点

### 1 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実及びキャリア教育の推進

- 本校の特色である「白い森未来探究学」や「教科等横断的な学習」、「国際教育」の実践・深化により、本校生に育みたい資質・能力を伸ばす。
- AI学習システム活用を含め、ICTを活用した個に応じた指導、学習の個性化、協働的な学びの充実を図り、「確かな学力」\*を育む。
- 地域や企業・大学等と連携したキャリア教育や体験的教育活動の推進により、キャリア意識を醸成する。
- 個々の進路希望の実現のために、意欲的・計画的に学習に向かう態度を涵養する。
- 図書館等の活用や NIE\*\*実践により高い教養と豊かな心を醸成する。

\*：知識や技能はもちろんのこと、これに加えて、学ぶ意欲や自分で課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する資質や能力等まで含めたもの（文部科学省 HP）

\*\*：Newspaper in Education（新聞を教育に）の略

### 2 生徒一人一人の発達を支え、社会的資質・能力を育む生徒指導の充実

- あいさつの励行や基本的生活習慣の確立に向けた援助・助言により、自律した社会人としての基礎固めを行う。
- 異なる立場や考え、価値観を理解し互いに生き生きと学校生活を送れるような取組を工夫して行い、自己及び他者を個性的な存在として尊重していく心を育てる。
- 学校行事やボランティア活動等への主体的な取り組みを奨励し、生徒一人一人の自己有用感を高める。
- 継続的にいじめ防止対策を徹底することで、いじめのない学校を目指す。
- 社会とのつながりを生かし、地域との協力した放課後活動の充実・継続を行う。

### 3 安心・安全かつ信頼される学校づくり

- 「地域とともにある学校」としてのコミュニティ・スクール運営やPTA活動を実施し、学校・家庭・地域が一体となった活動を工夫して行う。
- 特色ある教育活動や生徒の活躍の姿について発信方法を工夫し、学校の魅力を校内外に積極的に伝える。
- 危機管理体制の維持及び施設設備の安全管理により事故防止に努める。

### 4 教職員の協働体制の維持と力量向上、心身の健康維持

- 各種研修を通し、「伴走者」としての教師の力量向上を図る。
- 業務改善を図り、ワーク・ライフ・バランスの向上に努める。
- 同僚性を高め、休暇が取得しやすく風通しのよい職場環境づくりを推進する。
- 教職員一人一人が働き方改革に対する意識を持ち、実行する。